2026年9月22日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
10,153万kW
16時、101,529 MW（10エリア同時刻合計）

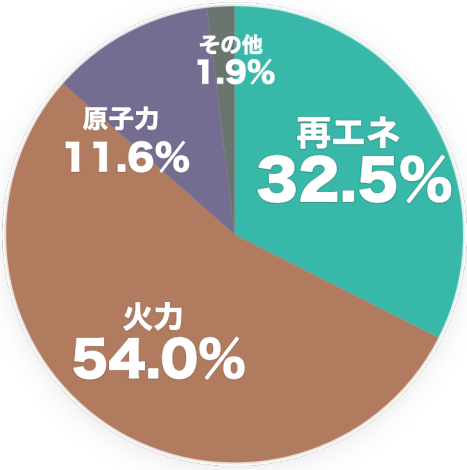
☀ 太陽光ピーク
4,950万kW
11時30分、49,505 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
195万kW
3時30分、1,947 MW

◇ 再エネ最大需要比
62.4%
11時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
107 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
92.3 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 46.6%

32.8 GWh

出力抑制量

25.0 GWh

最大: 東北 12.3 GWh

揚水・蓄電の充電

57.2 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、16:00に3,380万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで46.6%でした。
- 出力抑制は東北、中国、四国、九州。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**32.5%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**697 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,147 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**62.4%**	11時
出力抑制量	**25.0 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**57.2 GWh**	発電構成比には含めない

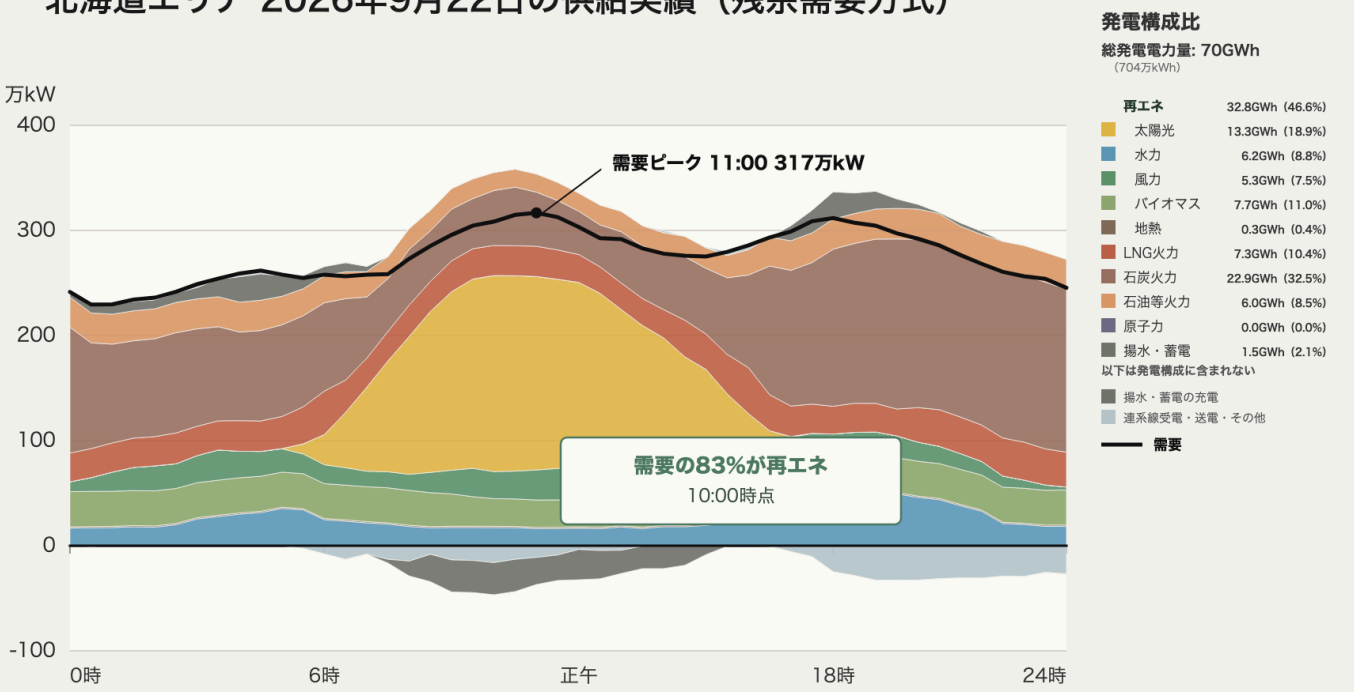
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**46.6%**	**32.8**	**0.0**	**送電 2.5**
東北	**40.9%**	**115**	**12.3**	**送電 92.3**
東京	**25.0%**	**150**	**0.0**	**受電 107**
中部	**38.0%**	**120**	**0.0**	**受電 41.8**
北陸	**43.3%**	**28.0**	**0.0**	**送電 6.2**
関西	**25.6%**	**77.3**	**0.0**	**受電 31.1**
中国	**30.0%**	**48.4**	**3.6**	**送電 13.3**
四国	**35.2%**	**29.6**	**0.2**	**送電 23.8**
九州	**38.6%**	**92.6**	**8.9**	**送電 19.6**
沖縄	**12.2%**	**3.2**	**0.0**	—

2026年9月22日の供給実績

北海道エリア

再エネ
32.8GWh
（発電電力量ベース46.6%）

北海道エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
70.4GWh

需要ピーク
11:00、317万kW

連系線・その他
2.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

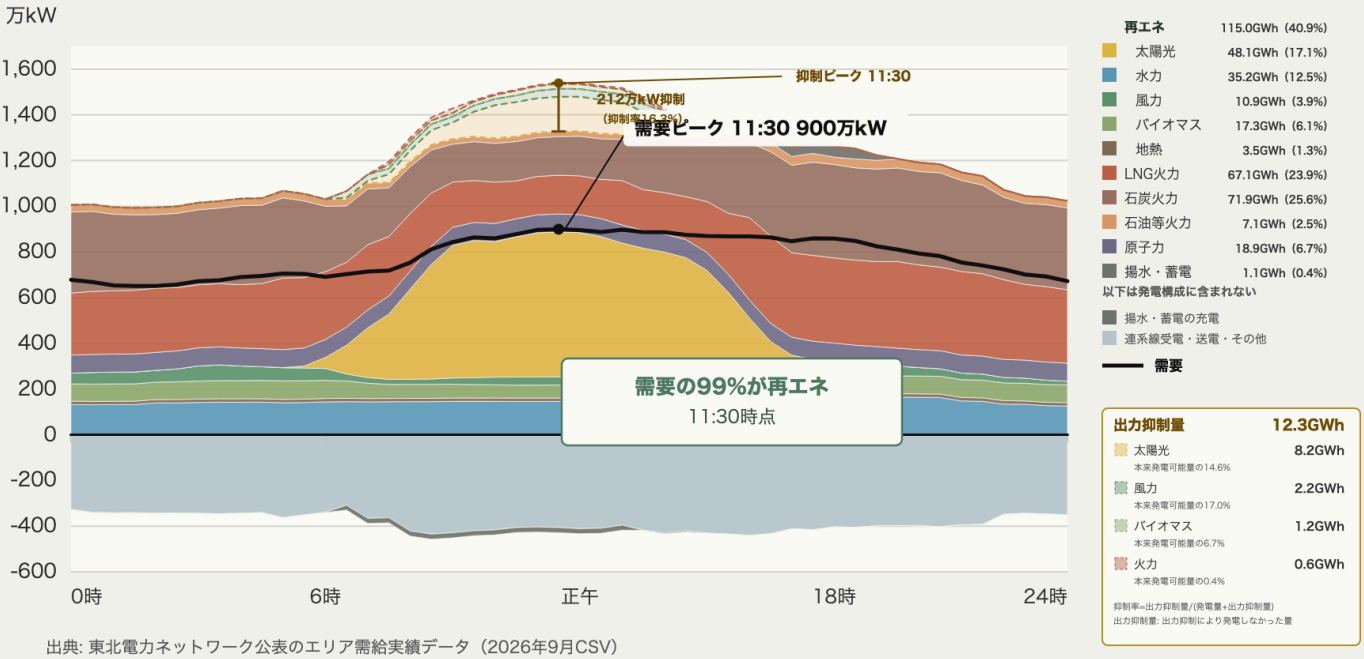
北海道は、太陽光ピーク187万kW、風力ピーク32万kWで、時間別の再エネ最大需要比は83.4%だった。

2026年9月22日の供給実績

東北エリア

再エネ
115.0GWh
（発電電力量ベース40.9%）

東北エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
281.1GWh

需要ピーク
11:30、900万kW

連系線・その他
92.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.6GWh

出力抑制
12.3GWh

概況

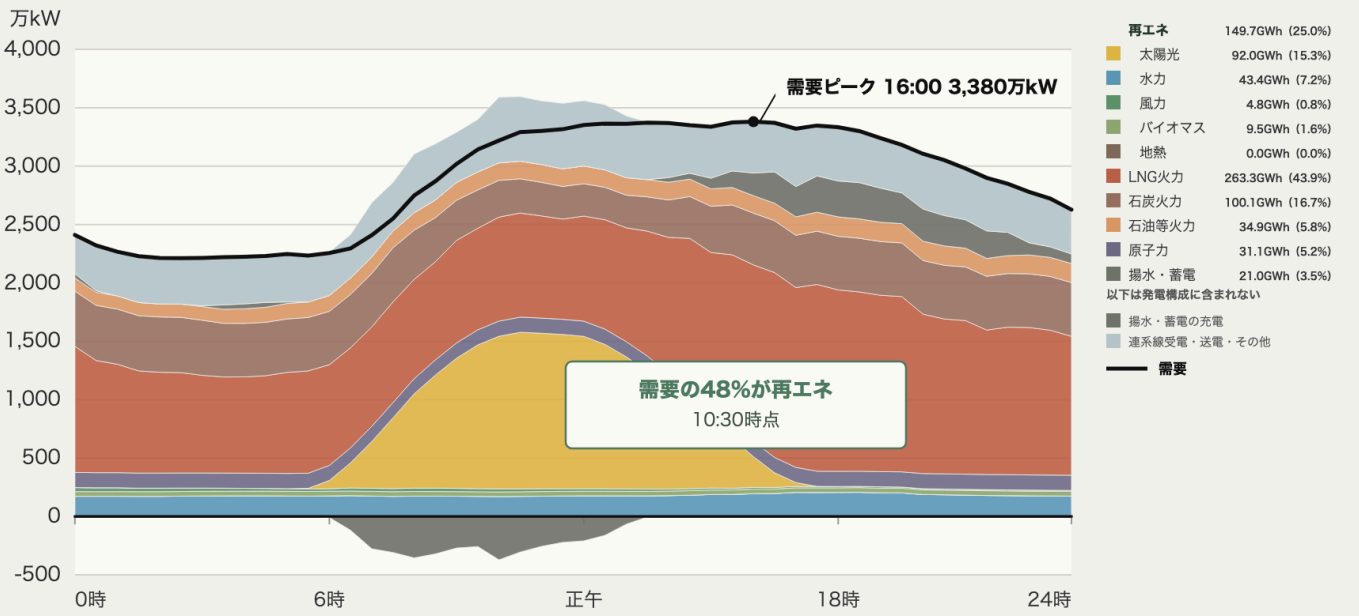
東北は、太陽光ピーク634万kW、風力ピーク75万kWで、時間別の再エネ最大需要比は98.7%だった。

2026年9月22日の供給実績

東京エリア

再エネ
149.7GWh
（発電電力量ベース25.0%）

東京エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
600.1GWh

需要ピーク
16:00、3,380万kW

連系線・その他
106.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電
17.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

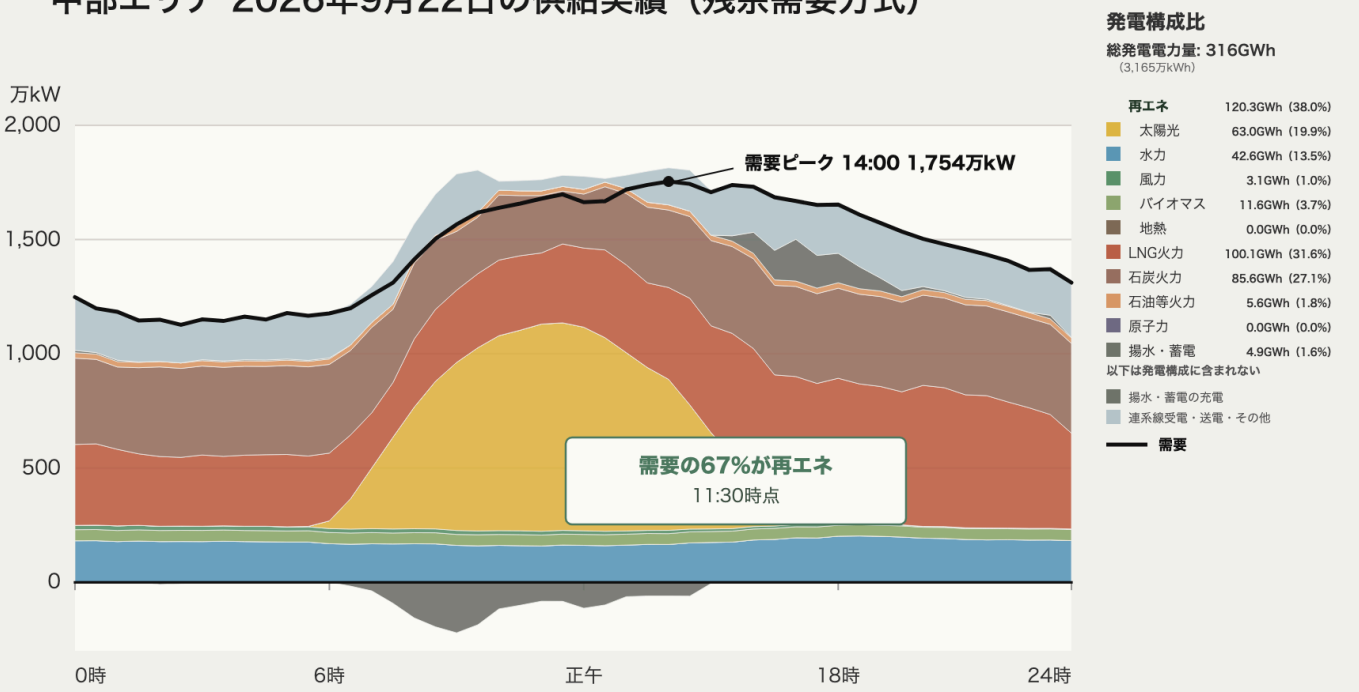
東京は、太陽光ピーク1,341万kW、風力ピーク35万kWで、時間別の再エネ最大需要比は47.9%だった。

2026年9月22日の供給実績

中部エリア

再エネ
120.3GWh
（発電電力量ベース38.0%）

中部エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
316.5GWh

需要ピーク
14:00、1,754万kW

連系線・その他
41.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電
8.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

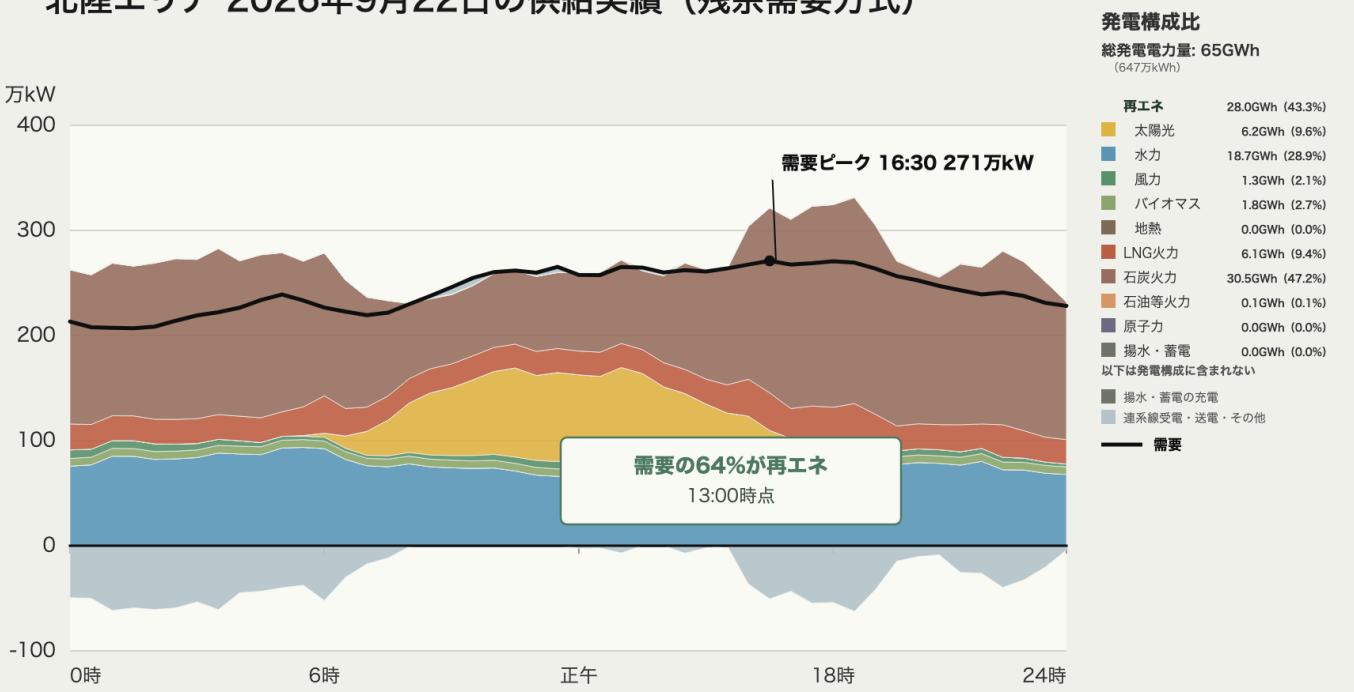
中部は、太陽光ピーク909万kW、風力ピーク20万kWで、時間別の再エネ最大需要比は67.3%だった。

2026年9月22日の供給実績

北陸エリア

再エネ
28.0GWh
（発電電力量ベース43.3%）

北陸エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
64.7GWh

需要ピーク
16:30、271万kW

連系線・その他
6.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

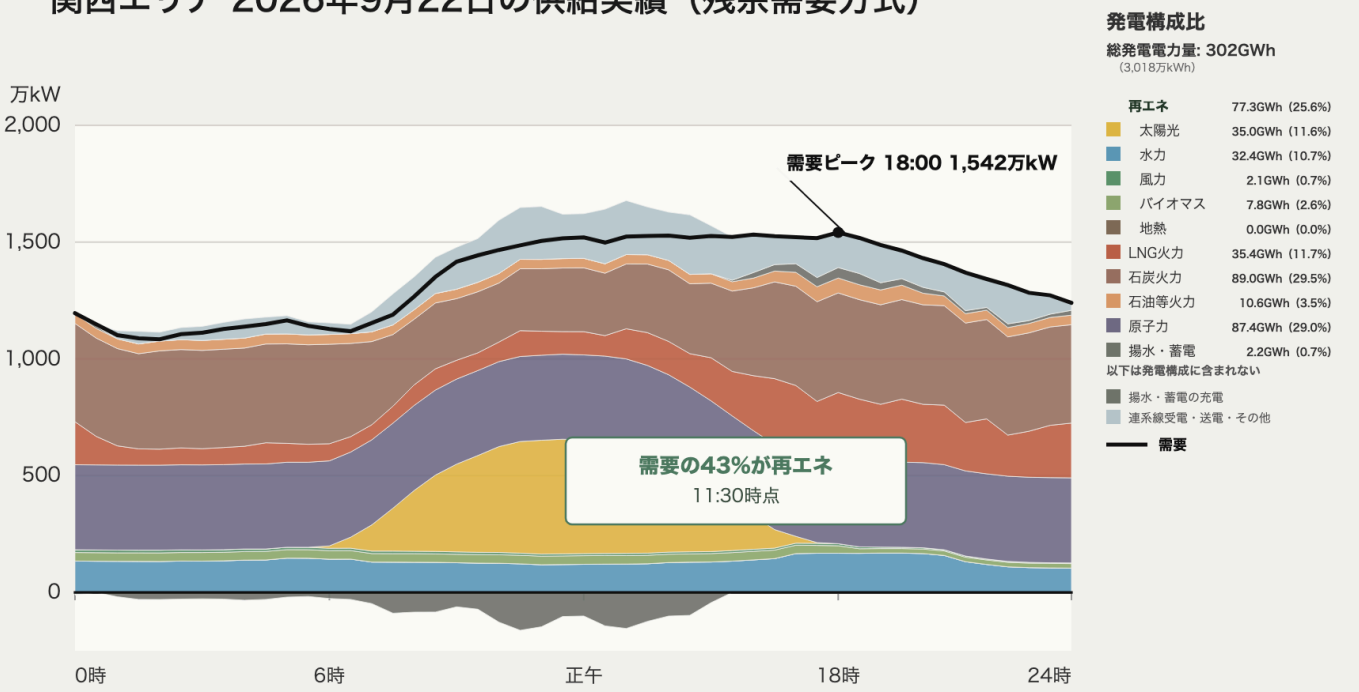
北陸は、太陽光ピーク85万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は64.6%だった。

2026年9月22日の供給実績

関西エリア

再エネ
77.3GWh
（発電電力量ベース25.6%）

関西エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
301.8GWh

需要ピーク
18:00、1,542万kW

連系線・その他
31.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
10.3GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

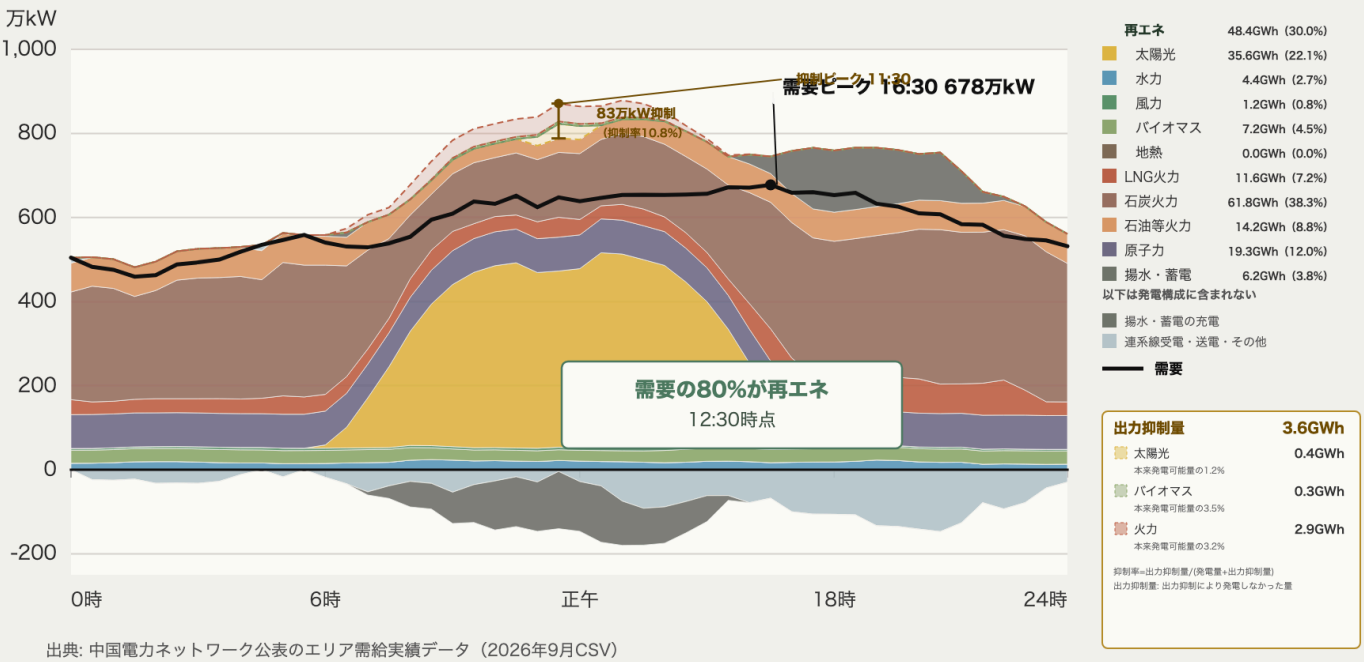
関西は、太陽光ピーク491万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は43.5%だった。

2026年9月22日の供給実績

中国エリア

再エネ
48.4GWh
（発電電力量ベース30.0%）

中国エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
161.5GWh

需要ピーク
16:30、678万kW

連系線・その他
13.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
7.5GWh

出力抑制
3.6GWh

概況

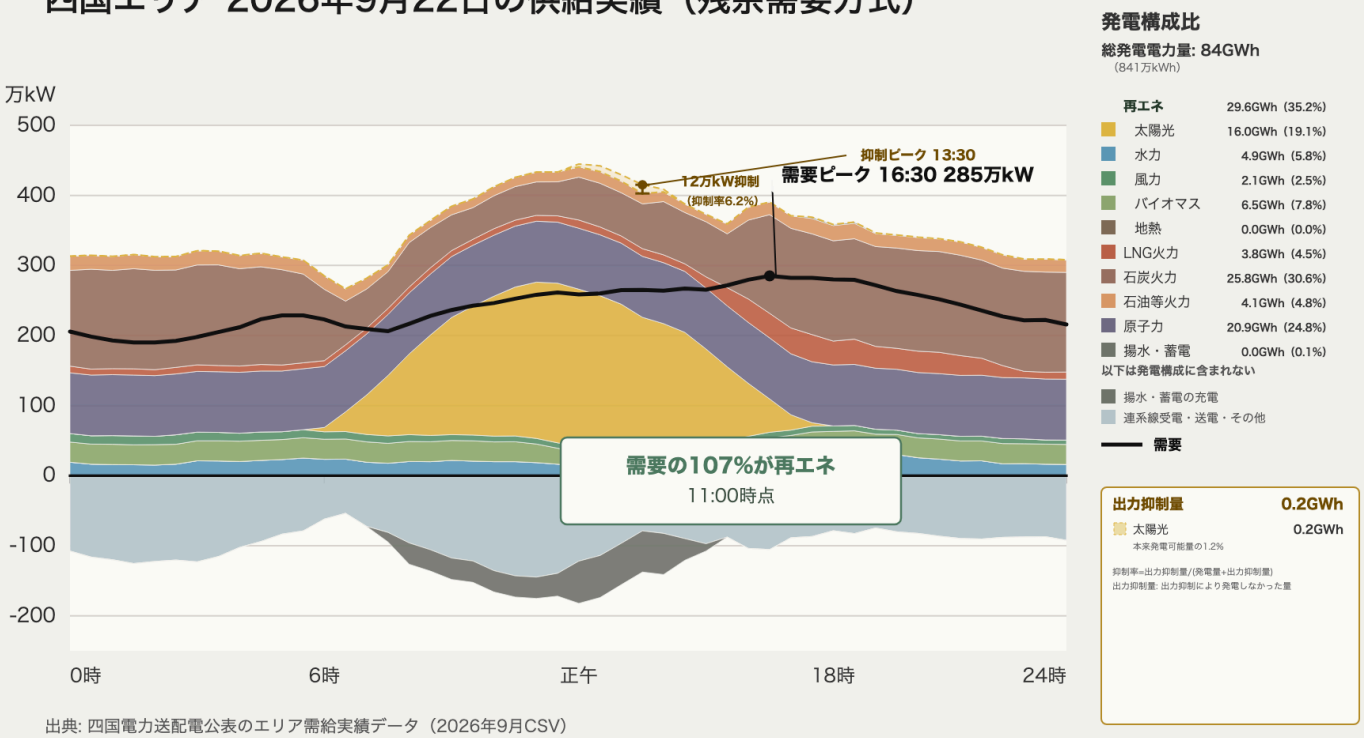
中国は、太陽光ピーク464万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は79.8%だった。

2026年9月22日の供給実績

四国エリア

再エネ
29.6GWh
（発電電力量ベース35.2%）

四国エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
84.1GWh

需要ピーク
16:30、285万kW

連系線・その他
23.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
3.0GWh

出力抑制
0.2GWh

概況

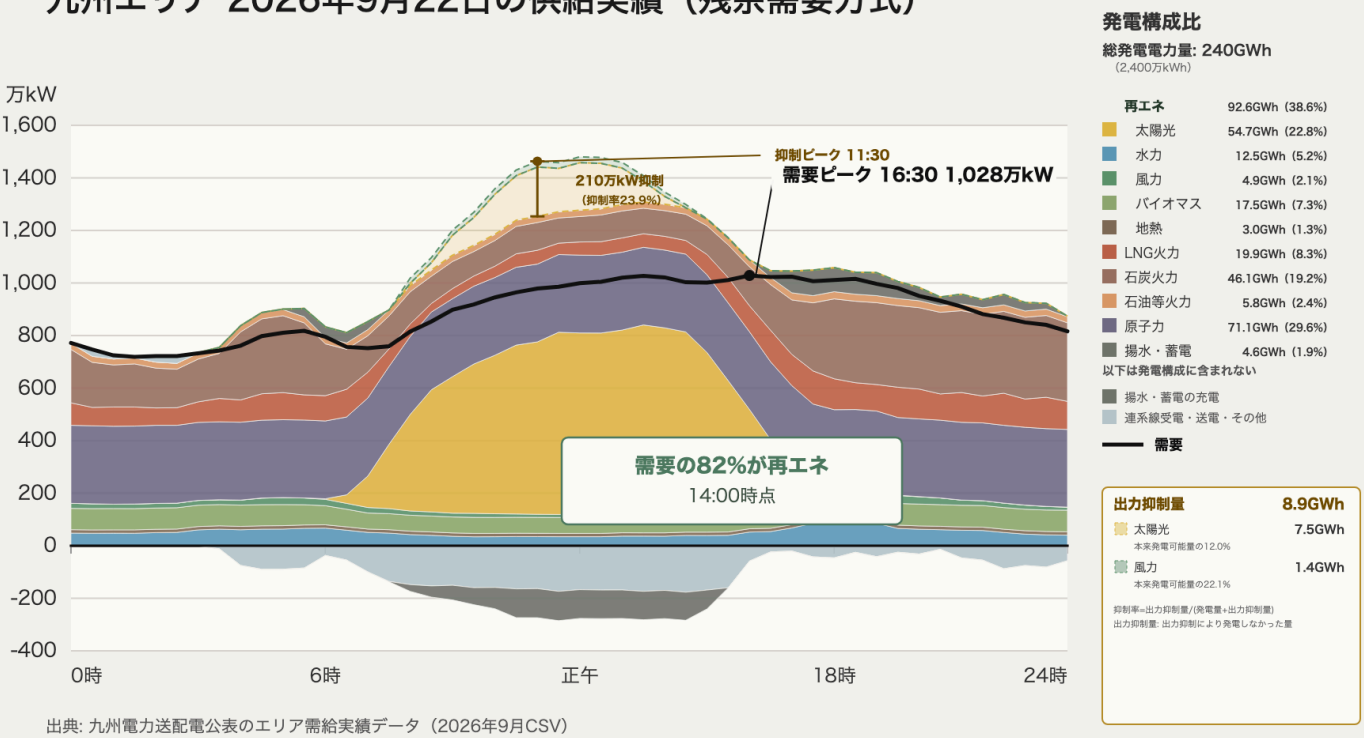
四国は、太陽光ピーク228万kW、風力ピーク14万kWで、時間別の再エネ最大需要比は107.0%だった。

2026年9月22日の供給実績

九州エリア

再エネ
92.5GWh
（発電電力量ベース38.6%）

九州エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
240.0GWh

需要ピーク
16:30、1,028万kW

連系線・その他
20.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
6.7GWh

出力抑制
8.9GWh

概況

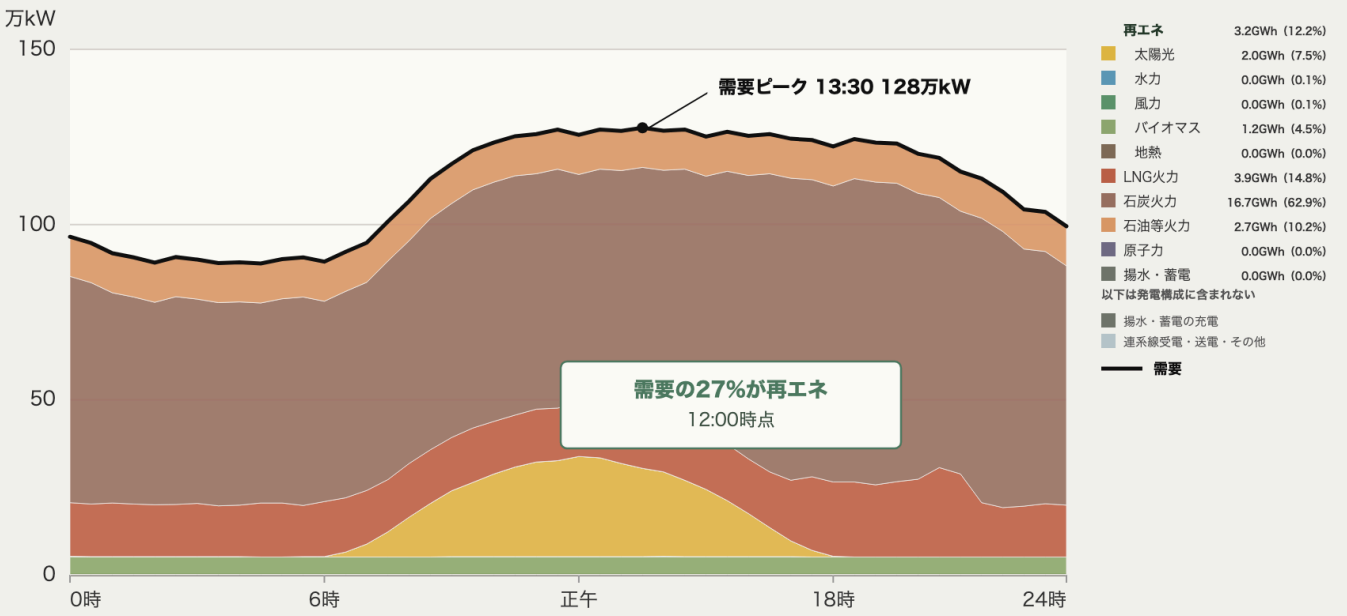
九州は、太陽光ピーク715万kW、風力ピーク33万kWで、時間別の再エネ最大需要比は82.4%だった。

2026年9月22日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.2GWh
（発電電力量ベース12.2%）

沖縄エリア 2026年9月22日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
26.6GWh

需要ピーク
13:30、128万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク29万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は26.9%だった。